

2018年度 患者満足度調査の実施結果について

当院では、患者さんの率直な声をお聞きして、より良い医療サービスを提供することを目的とした『患者満足度調査』を年1回実施しております。調査期間中は多くの患者さんにご協力をいただき、ありがとうございました。以下に調査結果の一部をご紹介します。

ご協力ありがとうございました。



調査概要

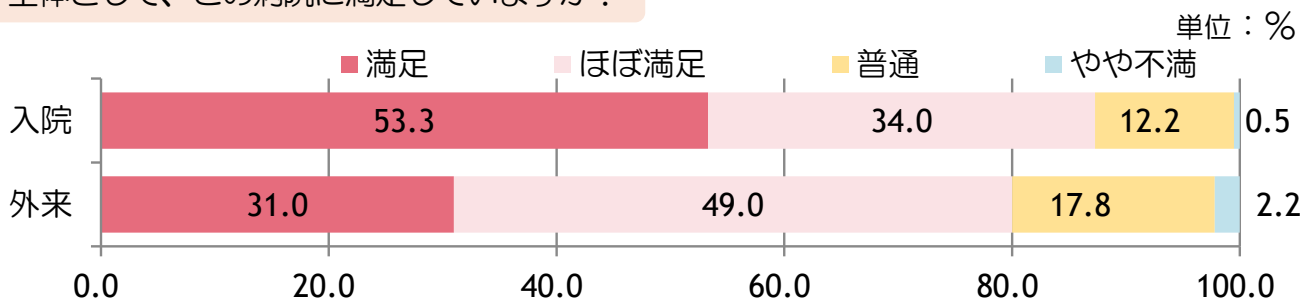
(実施機関および回収状況)

入院：平成30年12月3日(月)～16日(日)14日間
 外来：平成30年12月5日(水)、6日(木)2日間

223枚(255枚配布、回収率87.5%)
 504枚(510枚配布、回収率98.8%)

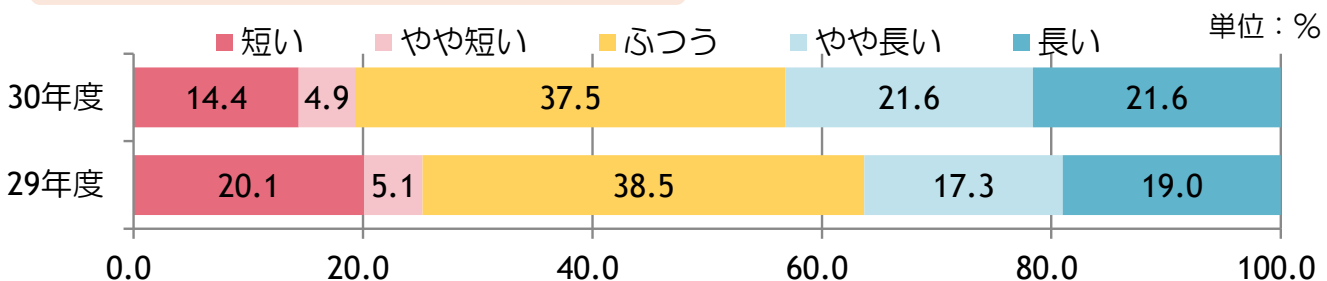
調査結果 (抜粋)

全体として、この病院に満足していますか？



入院で87.3%、外来で80.0%の患者さんから、「満足・ほぼ満足」の回答をいただきました。昨年度と比較すると、入院で3.0ポイント減、外来で4.7ポイント減という結果となりました。

待ち時間をどう感じましたか？ (外来)



待ち時間については「長い・やや長い」と感じた患者さんが43.2%でした。

アンケートの結果は、医師、看護師、事務等、各部門で確認し、サービス改善に取り組んでいます。今後とも、患者さんに満足していただける病院を目指し、サービス向上に努めてまいります。

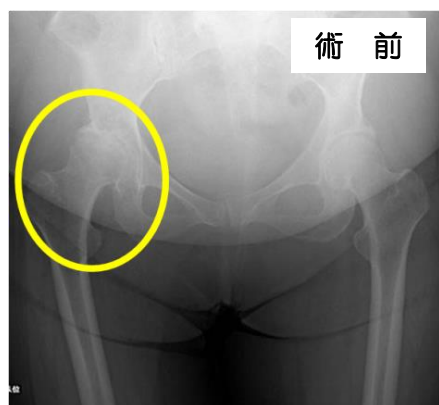
お問い合わせ：庶務課企画係

たまなんミニ通信をご希望の方は、患者支援センター地域連携部門までお問い合わせください

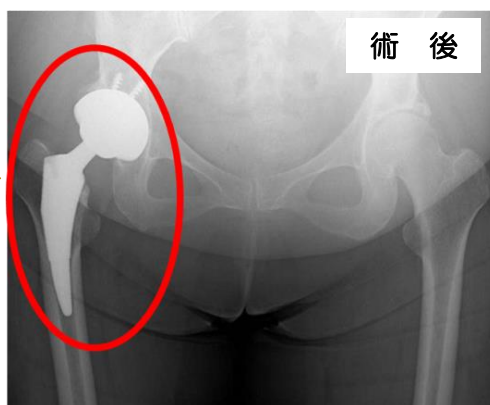
当院の人工股関節手術について

変形性股関節症、大腿骨頭壊死、大腿骨頸部骨折に対し、当院では一部の症例を除いて人工股関節全置換術を行っております。

当院の2017年度に行われた人工股関節全置換術は54件になります。



術前



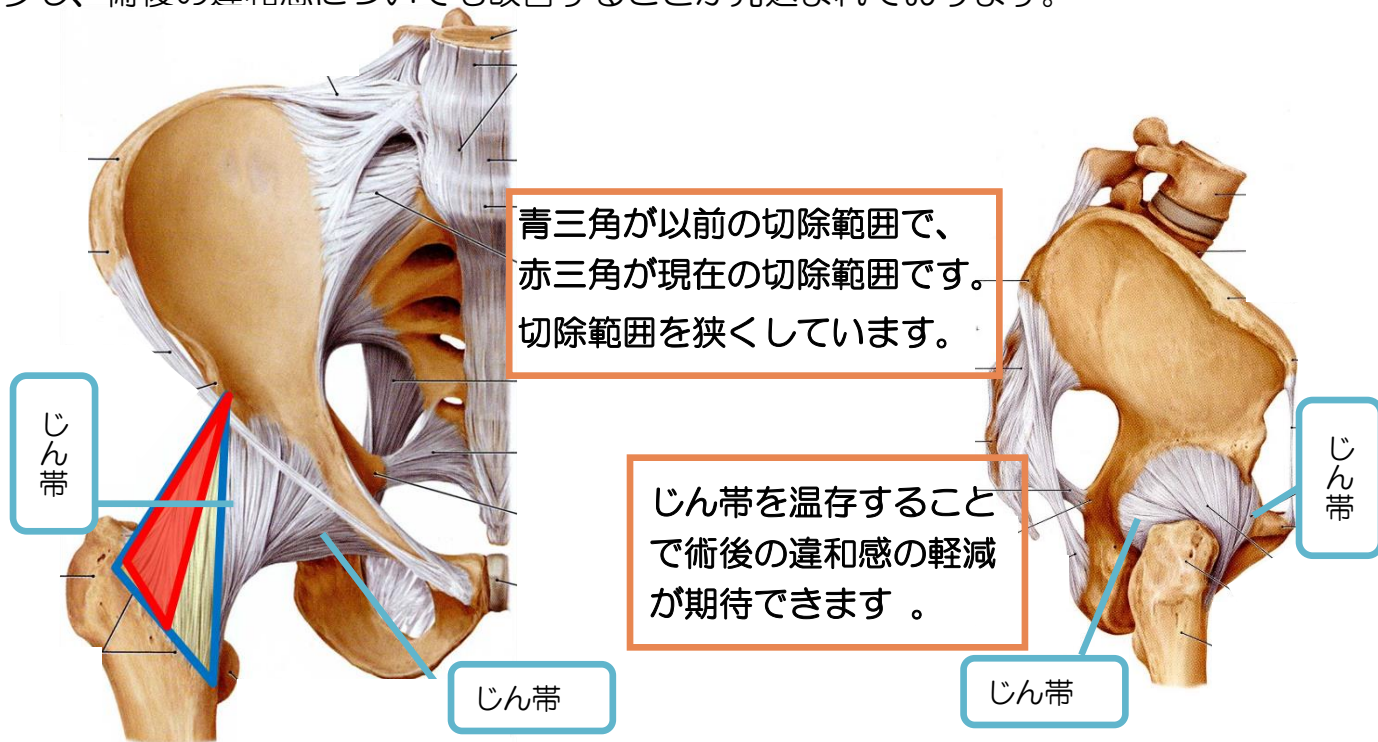
術後

人工股関節手術とは痛みの原因となっている大腿骨骨頭部と骨盤臼蓋部を金属とポリエチレン(高精度プラスチック)に取り換えることで痛みの原

因を取り除く手術です。

当院では人工股関節手術に対し、「仰臥位前側方進入法」という方法で手術を行っております。手術中の筋損傷を最小限に抑えることができ、術後の疼痛の軽減と早期社会復帰を可能としております。

2018年よりその進入法に改良を加え、股関節を安定的に保つためのじん帯を一部温存して手術を行っております。人工股関節手術の合併症である術後脱臼のリスクが減少し、術後の違和感についても改善することが見込まれております。



手術の適応については術前の診察・検査にて十分に吟味して、患者さんに提案しております。

☆当院は紹介予約制の医療機関のため、まずは、かかりつけ医にご相談いただくようお願いいたします。